

【第一〇七号】 二〇一三年十一月五日発行

福音の園だより

平成十八年度「高齢者雇用優良事業所協会会長賞」受賞

TBSラジオ『メイ』のいきいきモーニング』取材紹介

グループホーム・デイサービス介護保険事業者指定

3500016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一

特定非営利活動法人 福音の園・埼玉 事務局

☎049-230-1111(FAX)230-1112

福音の園® Gospelgarden®は 有限会社シャロンの商標

お便り紹介

もう自信を持って仕事に当たって欲しい

毎月園だよりを送って頂き有り難うございます。今月の園だよりでは感じた点がありましたので、感想としてお便りいたします。

弁護士から遺言能力有無についての照会があり、当時の本人の写真や杉澤さんの記憶として、能力は自明と返事をされたとありました。更に、福祉専門職の職業倫理に基づき申し上げる事が出来ると、回答されていきました。



私も福祉専門職の端くれとして、長年 後見活動を行っています。その中で同じ後見の専門職として弁護士や司法書士と、付き合っています。彼らが我々福祉専門職に対し、彼らに無い専門知識を持っている事をかなり意識している事を感じています。

(中略)。福祉の現場においても、専門職としてもっと自信を持って仕事に当たって欲しいと思う事が

多々見受けられる中、今回の杉澤さんの回答は素晴らしいと感じました。(H社会福祉士事務所 H・M様)

行政書士の声

温かみが肌を通して伝わって感づいた、

この度は、公務ご多用の折にも関わらず、ご面会のお時間をお取り下さり、貴重なお話や資料をご恵与賜りまして、本当に有り難うございました。おかげ様で、故〇〇〇〇様の貴ホームにおけるご様子につきまして詳細に知ることが出来ました。

貴ホームには初めて訪問させていただきましたが、一歩足を踏み入れた時に感じましたことは、理屈では説明できませんが、何か温かみがただよっているなということでした。

私も公証役場の公証人先生といろいろな高齢者施設へ遺言書作成の証人(立会人)として訪問する機会を得ておりますが、その施設から感じられる雰囲気は千差万別です。入居者の方や施設職員さんより伝わってくる声なき声に耳を傾けますと、おのずとその施設の様子が肌を通して伝わって感じられる気がいたします。

帰路、同行しましたS書士と話しましたが、このようなところ(貴施設)でお世話になれる方々は幸せだね、ということで見え



の一致を見たところでありました。杉澤ホーム長様には、温かくお迎え下さいましたことに対し、重ねて御礼を申し上げます。(後略)。

M 行政書士事務所 M・H

敬具

生き生きと生活わわっている施設

拝啓。(中略)。〇〇〇〇様の当時の写真を拝見

し、遺言能力はあったという事を確信いたしました。また、写真と共に当時の関係記録が残っていることに感銘いたしました。私も職業柄、記録資料の大切さを認識しているつもりですが、なかなか記録の整理・保存には頭が痛いところでもあります。

また、成年後見人をやっている関係で介護施設におじやまさせていただく機会がございます。福音の園様のように、入所者の方がこんなに生き生きと生活なさっている施設は見たことがございません。大変勉強になった次第です。(後略)。

行政書士 S・Y



理念・方針説明

介護サービス事業者の本分として

グループホーム 福音の園・川越 ホーム長 杉澤 卓巳
一時入所先施設で当園入居待ちのこさん。同介護施設で待ち合わせ、後席にこさんとご家族をお乗せし福音の園へご入居された日のこと。到着後、スタッフがびつくりした。洗髪なしでフケだらけ、ヒゲも伸びたまま。下(肌)着も替えられてなかったから。現場担当曰く「明日、グループホームへ入居する。入浴・洗髪して着替え。十時の家族迎えまでにヒゲを剃っておく事」と申し送りのないまま送り出されていた。小奇麗にして送り出さないと自分たち施設の「介護の質」が問われるのだから」という基本的

な気遣い(感性)もない介護姿勢に仰天したのだった。「製品を売る」事業者と違い、私たちは「介護サービスを提供」し、その対価としての報酬(利用料)を介護保険並びにご家族から頂戴して成り立つ事業。

「自分の生計(給料)は入居(所)者お一人ひとりにかかっている」という基本認識から「綺麗にして送り出そう」の職業倫理(本気度 欠如に落胆したのだった。

来訪歓迎
御礼

視察
「小津安二郎大全集」

〇〇〇会様(〇〇市)
匿名様(川越市)